



SDGs未来都市・横浜「持続可能な住宅地推進プロジェクト（緑区十日市場町周辺地域）」

十日市場センター地区 22 街区の事業者を募集します！

この度、緑区十日市場町周辺地域では市有地を活用して、民間活力を導入し周辺住宅地を含めた地域の課題解決を目指すため、20、21 街区に引き続き、22 街区を整備する事業者を企画提案公募方式により募集します。公募に際し、公募要項を発表（2月1日）し、事業者公募説明会（2月14日、15日）を開催します。

1 事業対象地の概要【十日市場センター地区 22 街区】

所在地	緑区十日市場町 1481 番 20 ほか	
土地面積	22 街区：11,444.23 m ²	
都市計画による制限	用途地域	第一種中高層住居専用地域 (一部 準住居地域)
		建蔽率：60%
制限	地区計画	容積率：150% (一部 200%)
		緑十日市場住宅団地地区地区計画



○ 22 街区のまちづくりに求めるテーマ

子どもや子育てを通じて多様な交流機会を自ら作り上げていくような住民が選ぶ地域になり、「生まれる前から青少年期までの子どもを育てる世代を中核としながら持続可能で多世代が住みやすい地域」の実現を目指すこととしています。

2 応募に必要な書類について

平成31年2月1日（金）から建築局ホームページで閲覧、取得することができます。

◇横浜市建築局住宅部住宅再生課ホームページ

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kenchiku/housing/tookaichiba/22kobo/>

3 事業者公募説明会について

(1) 日時

平成31年2月14日（木）、15日（金） 午後2時から（午後1時30分 開場）

(2) 開催場所

十日市場地区センター（横浜市緑区十日市場町 808-3）

(3) 申し込み方法

受付期間：平成31年1月21日（月）から平成31年2月12日（火）午後5時まで

受付方法：建築局ホームページにある様式を用いて、電子メールにてお申し込みください。

◇横浜市建築局住宅部住宅再生課ホームページ

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kenchiku/housing/tookaichiba/22kobo/>

宛 先：kc-jutakusaisei@city.yokohama.jp

4 スケジュール

平成 31 年 (2019 年) 2 月 1 日 (金)	公募要項の公表
平成 31 年 (2019 年) 2 月 14 日 (木)、15 日 (金)	事業者公募説明会
平成 31 年 (2019 年) 6 月 28 日 (金)	提案資料等の受付締切
平成 31 年 (2019 年) 8 月	事業予定者の公表

5 事業の位置づけ

横浜市では、【持続可能な住宅地推進プロジェクト】として地域特性の異なる 4 つのモデル地区（東急田園都市線沿線地域、磯子区洋光台周辺地区、緑区十日市場町周辺地域、相鉄いずみ野線沿線地域）で鉄道事業者や開発事業者などの民間事業者や大学等と連携し、多様な地域の課題（子育て支援、医療・介護・福祉、地域交通等）解決に取り組んできました。

今後は、本市が SDG s 未来都市に選定されたことを受け、横浜型大都市モデルの創出を目指し、取組を進めていきます。

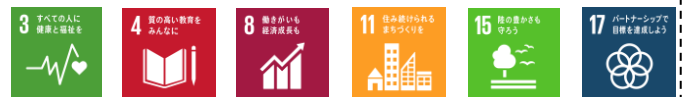


十日市場センター地区 航空写真

「SDG s 未来都市・横浜」について



横浜市は 2018 年 6 月に、SDG s の達成に向けて優れた取組を提案する都市「SDG s 未来都市」と、その中で特に先駆的な取組をする「自治体 SDG s モデル事業」に選定されました。「環境を軸に、経済や文化・芸術による新たな価値・賑わいを創出し続ける都市の実現」をビジョンに、SDG s 未来都市の大都市モデルに挑戦しています。SDG s 未来都市・横浜を確実に実現し、横浜市の持続的かつ心豊かな成長に繋げていくための取組が緑区十日市場町周辺地域に求められています。



※本事業は SDGs の 17 のゴールのうち、主に上記のゴールとの関係を意識したものとしています。

お問合せ先		
建築局住宅再生課担当課長	竹下 幸紀	Tel 045-671-4458
温暖化対策統括本部環境未来都市推進課担当課長	大蔭 直子	Tel 045-671-2477